

次期「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」に関する意見項目（案）

はじめに

1. 趣旨

- 県民会議は、5か年計画に位置付けられた「県民参加による水源環境保全・再生のための仕組み」事業として設置され、12の特別対策事業について実施状況を点検・評価し、その結果を県民に分かりやすく情報提供する役割を担う。
- このため、県民会議は、毎年の特別対策事業の実績を中心に点検・評価を実施してきた。
- 現行の5か年計画が4年目に入るとともに、計画満了時には10年の節目を迎えることから、県民会議としては、これまでの点検・評価の結果に基づき、次期5か年計画の検討に際して意見を述べることは、重要な役割と認識している。
- 平成27年7月（予定）には、これまで10年間の取組状況についての総合的な評価（中間評価）を検討するためのワークショップを開催したところである。
- こうした点検・評価の結果を踏まえて、県による次期5か年計画の検討に先立ち、次期計画の方向性について意見を取りまとめ、県に提出するもの。

2. 水源環境保全税を活用した水源環境保全・再生の取組みの継続

1 次期計画策定にあたっての基本的考え方

1-1 かながわ水源環境保全・再生施策大綱

1-2 かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画

- (1) 計画期間
- (2) 対象施策・対象地域
 - ア 対象施策
 - イ 対象地域
- (3) 構成事業の考え方
- (4) 事業費規模

2 次期計画に盛り込む水源環境保全事業の考え方<新規要素など>

（総論）

（今後10年間の取組の方向性）

（各論）

2-1 森林関係事業

- ・ ○○対策の推進
- ・ ○○の拡大（見直し）

2-2 水関係事業

- ・ ○○の促進
- ・ ○○の拡充（見直し）

2-3 県民参加の仕組み関係

- ・ ○○の継続的な実施